

令和5年度九州沖縄農業試験研究推進会議
畜産・草地推進部会 大家畜研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議
畜産・草地推進部会長
(九州沖縄農業研究センター暖地畜産研究領域長)

1. 趣旨

ウクライナ情勢を受けた穀物価格の上昇等によって、日本国内の配合飼料価格は高止まりが続いており、畜産経営を圧迫している。そのため、酪農・肉用牛の生産において、より安価な国内飼料資源を活用することの重要性が再認識されている。そこで、今年度の本研究会は、「飼料価格高騰下の国内飼料資源の利用」をテーマとして、外部講師および九州管内の試験機関から研究開発状況を情報提供してもらおうと共に、今後の方向性について討議することを目的に開催する。

2. 開催日時 令和5年9月14日(木) 13:00 ~ 9月15日(金) 12:00

3. 開催場所 セントヒル長崎紫陽花の間(長崎県長崎市筑後町4-10)
*JR長崎駅から徒歩8分

4. 開催方式 リアル参加とオンライン参加を併用したハイブリッド方式
*オンライン接続機器は持ち込みのため、事前の接続テストができず、当日の確実なオンライン接続を保証できません。そのため、可能な限りリアル参加を推奨します。

5. 参集範囲 九州・沖縄各県の試験研究機関、行政機関、普及指導機関、農業・食品産業技術研究機構、研究機関、その他関係者

6. 内容

第1日目 13:00~17:00 (受付開始 12:30)

1) 部会長挨拶

2) 研究会 テーマ「飼料価格高騰下の国内飼料資源の利用」

①基調講演1

「日本飼養標準・肉用牛(2022年版)改訂のポイント(仮)」
農研機構九州沖縄農業研究センター 林 征幸 上級研究員

②基調講演2

「エコフィードを活用した畜産物生産と課題(仮)」
宮崎大学農学部 川島知之 教授

③九州沖縄管内各県における技術開発と普及事例

3) 総合討論

第2日目 9:00～12:00

4) 概要書課題検討

5) 検討事項

1) プロジェクト、競争的資金検討

2) 試験推進上の問題点、共同研究等に関する討議

3) その他（推進会議、研究会の進め方等）

7. 問い合わせ先

〒861-1192 熊本県合志市須屋2421

九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域 肉用牛生産グループ 細田謙次

E-mail: kenhoso@affrc.go.jp, TEL & FAX: 096-242-7748 (直通)

8. 資料の作成依頼

別途「事務連絡」にてお知らせいたします。